



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月29日

上場会社名 さくらインターネット株式会社 上場取引所 東
コード番号 3778 URL <https://www.sakura.ad.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 (氏名) 田中 邦裕
最高経営責任者
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川田 正貴 TEL 06-6476-8790
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,935	16.3	231	122.0	95	30.3	41	△61.5
2024年3月期第1四半期	5,105	2.9	104	△57.4	73	△66.0	108	△24.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 16百万円(△95.2%) 2024年3月期第1四半期 339百万円(117.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	1.15	—
2024年3月期第1四半期	3.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	52,409	27,257	51.7
2024年3月期	30,224	9,321	30.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 27,072百万円 2024年3月期 9,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	25.7	800	220.7	780	351.7	480	174.1	12.60
通期	28,000	28.3	2,000	126.1	1,960	156.5	1,250	91.8	32.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2024年6月21日を払込期日として公募による新株発行を行いました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」は、この影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社Tellus 、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(重要な連結範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	41,890,700株	2024年3月期	37,620,700株
2025年3月期1Q	1,911,445株	2024年3月期	1,911,842株
2025年3月期1Q	36,178,376株	2024年3月期1Q	35,662,556株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、「株式給付信託(J-ESOP)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている今後の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 決算説明資料は2024年7月29日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な連結範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各種政策の効果もあって、景気の緩やかな回復が続くことが期待されますが、世界的な金融引締め等が続くなか、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある状況となっております。

当社グループの属するクラウド・インターネットインフラ市場は、デジタルトランスフォーメーション(DX)が進むなか、企業ITインフラのクラウドへの移行が進んでおり、国産パブリッククラウドへの期待も高まっているなかで、今後も拡大が継続すると見込んでおります。また、AI技術の発展や生成AIの登場などを背景にAIの活用が急速に進展しており、GPUのサービスとしての利用が今後大きく増加すると予想されております。

こうした状況のもと、当社グループはシステムインテグレーションから開発、インターネットインフラサービスの提供、保守、運用、お客様サポート等をグループ内においてワンストップで提供することで、お客様の「やりたいこと」の実現を支援することを目指しております。現在の48万を超える顧客と新たな顧客にとってのカスタマーサクセスの実現に注力することで、今後も高い市場成長が見込まれるクラウドサービスの拡大に注力して参ります。

売上高につきましては、2024年1月からサービス提供開始したGPUクラウドサービス売上の計上およびクラウドサービス売上の順調な成長等により、5,935,785千円(前年同期比16.3%増)となりました。

営業利益につきましては、クラウドサービスの機能開発強化の一層の加速や販売促進に向けた人材採用・マーケティング強化等の投資の積極的な実施等による費用の増加がありましたが、売上の増加により、231,767千円(前年同期比122.0%増)となりました。

経常利益につきましては、公募による新株発行に伴う株式交付費を計上いたしました。営業利益の増加により、95,208千円(前年同期比30.3%増)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の増加はありましたが、前年同期に投資有価証券売却益の計上があったことなどにより、41,721千円(前年同期比61.5%減)となりました。

サービスカテゴリー別の売上状況は以下のとおりです。なお、当第1四半期連結会計期間より、2024年1月からサービス提供開始したGPUクラウドサービスを新しくサービスカテゴリーとして追加しております。

① クラウドサービス

さくらのクラウド、さくらのVPSが順調に推移したこと等から、クラウドサービスの売上高は3,375,577千円(前年同期比9.0%増)となりました。

② 物理基盤サービス

専用サーバサービスの利用増加等により、物理基盤サービスの売上高は932,675千円(前年同期比5.8%増)となりました。

③ GPUクラウドサービス

GPUクラウドサービスは「高火力PHY」を2024年1月から一部サービス提供を開始し、2024年6月から本格提供を開始しており、GPUクラウドサービスの売上高は427,300千円となりました。

④ その他サービス

グループ会社売上の増加等により、その他サービスの売上高は1,200,231千円(前年同期比6.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22,185,549千円増加し、52,409,996千円(前連結会計年度末比73.4%増)となりました。主な要因は、公募増資による新株発行に伴う現金及び預金の増加、GPUクラウドサービス等向けのサービス機材調達による有形固定資産の増加等によるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ4,249,213千円増加し、25,152,451千円(前連結会計年度末比20.3%増)となりました。主な要因は、サービス機材に係る借入金の増加等によるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ17,936,335千円増加し、27,257,545千円(前連結会計年度末比192.4%増)となりました。主な要因は、公募増資による新株発行に伴う資本金、資本剰余金の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、公募による新株発行に伴う株式交付費の計上はありますが、概ね当初予想どおりに進むものと見込んでおり、2024年4月26日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想を据え置きとしております。

なお、2024年4月19日付「GPUクラウドサービス第2次投資計画の経済産業省によるクラウドプログラム供給確保計画の認定に関するお知らせ」にて公表いたしました「NVIDIA HGX B200システム」の入荷時期によりましては、業績予想を修正する可能性があるため、詳細が判明いたしましたら、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,257,805	23,257,185
受取手形、売掛金及び契約資産	3,241,165	2,429,147
商品及び製品	16,747	11,123
仕掛品	—	35,139
貯蔵品	508,314	554,043
その他	1,564,390	2,835,591
貸倒引当金	△14,223	△14,950
流動資産合計	10,574,200	29,107,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,369,459	6,224,367
工具、器具及び備品（純額）	2,764,895	6,332,322
リース資産（純額）	6,841,909	6,743,593
その他（純額）	680,429	805,340
有形固定資産合計	16,656,693	20,105,624
無形固定資産		
その他	505,262	554,241
無形固定資産合計	505,262	554,241
投資その他の資産		
その他	2,493,775	2,648,273
貸倒引当金	△5,484	△5,424
投資その他の資産合計	2,488,291	2,642,849
固定資産合計	19,650,247	23,302,716
資産合計	30,224,447	52,409,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	628,323	585,184
短期借入金	417,668	565,000
1年内返済予定の長期借入金	740,210	668,750
未払法人税等	204,779	52,712
前受金	4,984,218	5,417,284
賞与引当金	451,171	243,747
役員賞与引当金	4,500	—
その他	3,167,494	3,600,444
流動負債合計	10,598,366	11,133,122
固定負債		
長期借入金	3,617,408	7,447,366
リース債務	5,935,858	5,813,002
資産除去債務	683,136	683,760
株式給付引当金	59,329	68,000
その他	9,139	7,200
固定負債合計	10,304,872	14,019,328
負債合計	20,903,238	25,152,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,256,921	11,283,167
資本剰余金	1,478,896	10,505,142
利益剰余金	6,372,974	6,281,950
自己株式	△1,119,643	△1,119,432
株主資本合計	8,989,147	26,950,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,781	107,308
為替換算調整勘定	11,890	14,186
繰延ヘッジ損益	183	28
その他の包括利益累計額合計	145,855	121,523
非支配株主持分	186,206	185,194
純資産合計	9,321,209	27,257,545
負債純資産合計	30,224,447	52,409,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,105,658	5,935,785
売上原価	3,819,854	4,236,884
売上総利益	1,285,803	1,698,900
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	681	984
給料及び手当	343,655	453,048
賞与引当金繰入額	76,674	92,941
その他	760,380	920,159
販売費及び一般管理費合計	1,181,391	1,467,133
営業利益	104,411	231,767
営業外収益		
受取利息	8	1,467
貸倒引当金戻入額	373	317
補助金収入	6,943	25,292
その他	17,245	19,502
営業外収益合計	24,571	46,580
営業外費用		
株式交付費	1,459	109,766
支払利息	40,787	53,729
持分法による投資損失	4,625	7,383
その他	9,049	12,260
営業外費用合計	55,921	183,138
経常利益	73,061	95,208
特別利益		
固定資産売却益	—	34
投資有価証券売却益	61,318	—
国庫補助金等収入	—	3,709,381
特別利益合計	61,318	3,709,415
特別損失		
固定資産除却損	0	112
リース解約損	114	—
固定資産圧縮損	—	3,709,381
特別損失合計	114	3,709,493
税金等調整前四半期純利益	134,264	95,130
法人税、住民税及び事業税	2,648	15,041
法人税等調整額	32,410	39,379
法人税等合計	35,058	54,421
四半期純利益	99,205	40,709
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,260	△1,011
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,466	41,721

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	99,205	40,709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,173	△30,201
繰延ヘッジ損益	3,288	△155
為替換算調整勘定	3,165	2,296
持分法適用会社に対する持分相当額	4,483	3,729
その他の包括利益合計	240,109	△24,331
四半期包括利益	339,315	16,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,576	17,389
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,260	△1,011

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、2024年6月5日開催の取締役会決議に基づき、公募による新株発行(一般公募)を行いました。2024年6月21日を払込期日とする公募による4,270,000株の新株発行により、資本金及び資本剰余金が9,026,246千円ずつ増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が11,283,167千円、資本剰余金が10,505,142千円となっております。

(重要な連結範囲の変更)

従来、非連結子会社であった株式会社Tellusに対し、2024年4月1日付で増資払込を行ったことに伴い、重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より、同社を連結範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、インターネットインフラ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	738,331千円	883,371千円
のれんの償却額	1,459千円	一千円